

所管課	健康増進部健康推進課															
施策の大綱	まちづくりの目標(章)		施策分野(節)		施 策											
	第2章 共生共感都市		07 健康		01 生涯を通じた健康づくりを推進する											
事業：母子保健推進事業												整理番号	0097			
目的	安心して子どもを出産し、親と子が心豊かに健やかに育ちあえること。															
目標	訪問者数、母子保健指導者数の増加。教室や講習会の参加数の増加。															
事業費・財源	事業費（決算額）(千円)		4,335		コスト情報・評価	総コスト（千円）		37,107		総合評価 B 評価理由 母子保健法に基づいて実施され、相談・指導を行うことで、育児不安が軽減されている。	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		2,469		内訳	事業費		4,335		効率性		A			
		国庫支出金		1,866			人件費		32,772		有効性		B			
		地方債		0			公債費		0							
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		329							
							世帯あたり(円)		787							
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	教室・相談を実施することで、安心して出産し、健やかな成長を支援することができた。										
今後の方向性	事業の周知を図るとともに、相談・教室内容の充実を図る。															

事業 優先順位		4	細事業:乳幼児相談事業				整理 番号		01								
目 的		専門スタッフによる個別相談を行い、乳幼児の保護者の育児不安の軽減に努める。															
目 標		乳幼児を対象に、言語聴覚士や心理相談員・保健師等による個別指導を充実させる。															
事業 実施主体		直 営		事業開始 年 度		平成9年度		根拠 法令		母子保健法第 9条							
事業費・財源					平成24年度		比 較		コスト 情報・従事 職員数					平成24年度		比 較	
	事業費（決算額）（千円）				193					総コスト（千円）				7,335			
	一般財源				193					事業費				193			
	国府支出金				0					人件費				7,142			
	地方債				0					公債費				0			
	その他特定財源				0					一人あたり（円）				65			
					0					世帯あたり（円）				156			
					0					職員数（人）				0.90			
					0					再任用職員数（人）				0.00			
	参 考																
今 後 の 方 向 性		必要な者を個別相談に繋げ、継続して保護者の不安の軽減に努める。															
評 価	妥当性		効率性		有効性		対象者		乳幼児（0歳から6歳）								
	A		A		B												

事業：母子保健推進事業

1. 母子保健推進事業

母子保健法に基づき、乳幼児や妊産婦の疾病予防・育児支援を主たる目的として、乳幼児相談事業・新生児妊産婦訪問指導事業・両親教室事業・乳児栄養食品支給事業・母子健康手帳交付事業・離乳食講習会事業・ブックスタート事業・母子保健指導事業を行った。

細事業：乳幼児相談事業

1. すくすく子育て相談（歯科相談）

幼児の口腔の健康づくりと、保護者の口腔に関する不安を軽減するため、地域に出向いて歯科衛生士が個別で歯科相談を行った。

実施場所	相談者数（人）
あいつく	44
公民館	42

2. ことば相談（わくわく広場）

ことばに関する相談（吃音・発音不明瞭・ことばの遅れ等など）がある乳幼児を対象に、言語聴覚士による相談を行った。

<相談者数>

相談名	相談延人員（人）
ことば相談	22

3. 乳幼児相談

来所や電話などで、専門職による相談を実施した。

<相談者数>

相談名	面接延人員（人）	電話延人員（人）
保健師相談	213	849
歯科相談	13	21
栄養相談	13	86